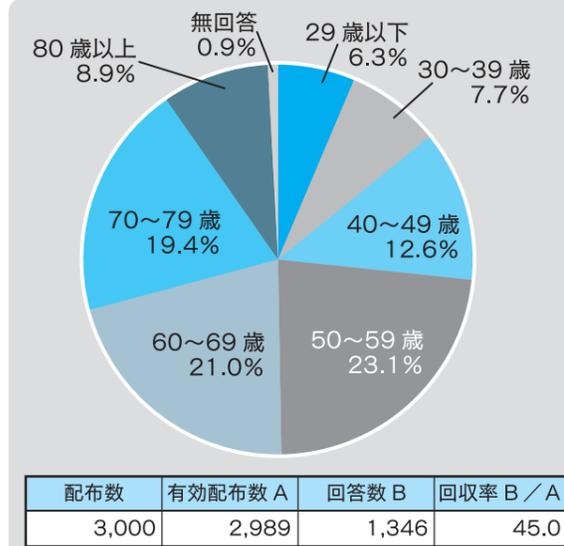


施策の満足度

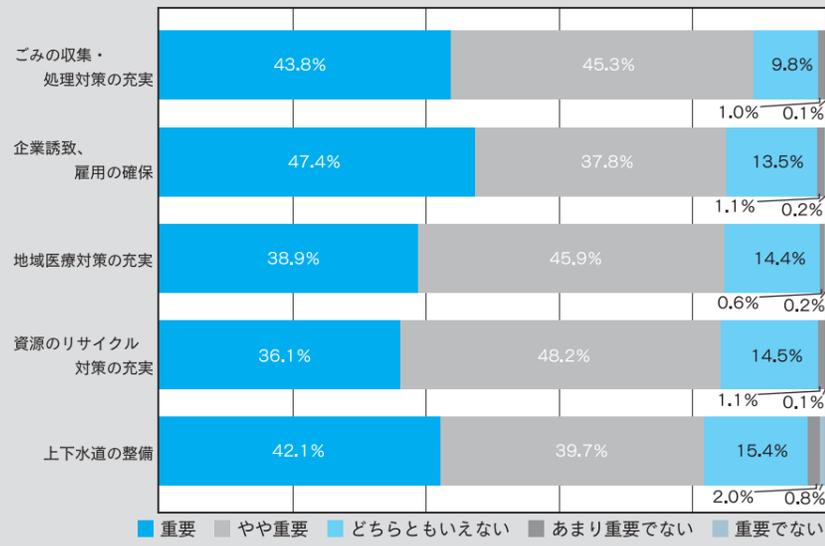
●市の施策ごとに満足度をみると、「ごみの収集・処理対策の充実（満足側：63.6%）」、「上下水道の整備（58.5%）」、「広域的な道路整備（54.6%）」などで満足度が高く、逆に満足度の低い項目は、「企業誘致雇用の確保（4.1%）」、「健全な財政運営や行政改革の推進（7.1%）」、「農林業の振興（7.3%）」などとなっています。
※数値は満足、やや満足を合計したもの



対象／回答

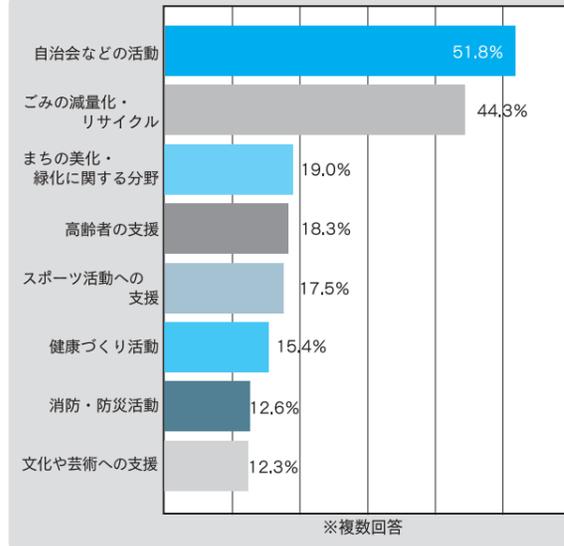
●市内在住の18歳以上の3,000人をコンピュータで無作為抽出し、郵送方式で実施しました。ご回答いただいたのは1,346人、約45%でした。
●年齢別にみると50歳以上の人の回答が多くなっていますが、これは実人口比とほぼ同じ割合となっています。

配布数	有効配布数 A	回答数 B	回収率 B/A
3,000	2,989	1,346	45.0



施策の重要度

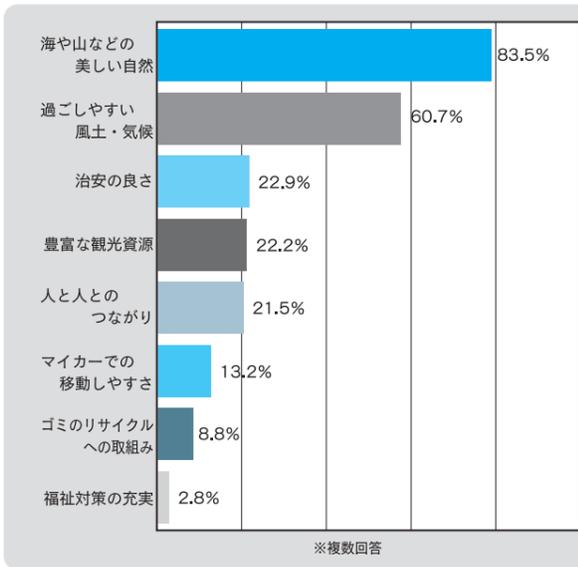
●施策の重要度をみてみると、すべての項目において半数以上の方が重要と位置づけられています。特に重要度の高い分野は、「ごみの収集・処理対策の充実（重要側：89.1%）」、「企業誘致、雇用の確保（85.2%）」、「地域医療対策の充実（84.8%）」となっています。
※数値は重要、やや重要を合計したもの



協働

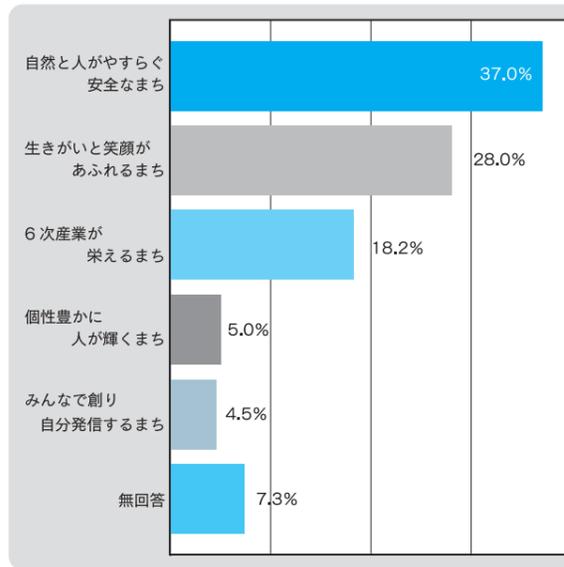
●地域で実施されているいろいろな活動に参加されている人は約半数を占め、「自治会活動（51.8%）」や「ごみの減量化・リサイクル（44.3%）」に多く参加されているようです。
●環境分野や健康・福祉分野で協働への取り組みが進んでいるようです。

アンケートにご協力いただいた市民の皆様、本当にありがとうございました。この結果を長門市の新しいまちづくりに活かしていきます。なお、総合計画は平成19～28年度までの計画として平成18年度中に策定する予定です。
■問い合わせ 企画振興課企画調整係 ☎23-11116
長門市ホームページ <http://www.city.nagato.yamaguchi.jp>



長門市の自慢

●長門市が自慢できるものとして、「海や山などの美しい自然（83.5%）」「過ごしやすい風土・気候（60.7%）」が多く、次いで「治安の良さ（22.9%）」「豊富な観光資源（22.2%）」などとなっています。
●これらの長門市の良さや地域資源を活かしたまちづくりが求められています。



まちづくり

●新しいまちづくりの基本目標のうち最も重視するものは、「自然と人がやすらぐ安全なまち（37.0%）」となっており、続いて「生きがいと笑顔があふれるまち（28.0%）」「6次産業が栄えるまち（18.2%）」の順となっています。

長門市のまちづくりの方向性を示す総合計画の策定にあたって、市民の皆様が日頃から感じておられることを計画づくりに役立てていくため、昨年11月にアンケート調査を行いました。その結果をお知らせします。
なお、詳しい内容については、ホームページおよび本庁企画振興課、各総合支所、出張所で閲覧することができます。